

区民フォーラムアンケート結果

アンケート回収数 16 *参加者数(受付名簿記載数)62 回答率 26%

回答結果

Q1.あなたはこの区民フォーラムを何で知りましたか。(複数回答可)

1. 広報としま(6) 2. 区のホームページ(1) 3. チラシ・ポスター等(4)
4. 知人などの紹介(14) 5. その他(0)

Q2.自治基本条例について以前から知っていましたか。

1. 知っていた(9) 2. 知らなかった(7)

Q3.今日の発表内容についてどう思われましたか。

1. わかりやすかった(7) 2. わかりにくかった(0)
3. どちらとも言えない(7) 無回答(2)

Q4.中間まとめの内容についてはいかがですか。感想・ご意見など、ご自由にお書きください。
各意見末尾の()内は年齢(何歳代)

<ul style="list-style-type: none"> ・ よく考えていると思う ・ 地球環境にも配慮する精神を盛り込んだ方が良い ・ 外国人にもわかりやすい平易な言葉にこだわった方が良い、詩的とかはその後のこと、熟語も減らした方が良い ・ 区政への参画のためには、住民一人一票の議決権を徹底し、代議員に託すも、自分自身で議決に一票を投じるも可能な制度の実現を望む (40)
<p>協働についてボリュームが少ないと思う。また、「新たな公共」についての記載がなかった。協働は、今後の区政運営の大きな柱となるはずである。民・産・学・官のそれぞれの立場からの取り組み方法についても議論を深めてもらいたい。(40)</p>
<p>今後もドンドンこの様な発表の席を設けて、区民からの直接の意見を充分に取り入れて、積み上げて作成して行くべきであると思います！(40)</p>
<p>一般区民がここまで作れることに、感動しました。個人のキャリアに寄るところが多いのかもしれませんが... わかりやすい言葉で、とても良い条例文だと思えます。(40)</p>
<p>よく考えて作成されたものと思いますが、質問にあっさり、定義は必要ないと答えるのは、今後いつ、理由もなく、変更される恐れを感じます。(50)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所要の為、途中から参加したため、全体の内容については聞くことができなかった。残念！ ・ 自治を標ぼうし、規定するのは悪いことではないと思うが、条例等で成文化され固定された時点から、融通が効かなくなることがこわい。(50)
<p>豊島区の憲法として誇れるものであると思います。(50)</p>
<p>4つのテーマについて、熱心な議論がなされたことがうかがえます。メンバーも多様な方が参加されたことと想像できます。各テーマごとの調整はこれからかなという印象を持ちました。よりよいものとするために、さらなる議論を期待します。(50)</p>
<p>内容を理解・検討・意見等、この2時間たらずでは短すぎる。(60)</p>

法体系及び地方自治法に定める条文等との整合性について不勉強なため、議会、行政運営については細部に踏み込まない方が良いのではないかと。(60)

皆様の熱意が感じられて良かった。これからも頑張る良いものにして下さい。(60)

資料はよくまとめてあり、解りやすい。(60)

大変な作業で皆様の努力に感心しました。
ことにコミュニティの内容は立派ですが、委員の皆さんが、地域の町会等のボランティアの会に入って、地域奉仕などを行っている人が、どの位いるのか気になるところです。町会などでは、理論抜きで実践が先です。(70)

Q5. 区民会議では、今後も出前説明会やフォーラム等を開催し、自治基本条例についてみんなで考えていく機会を広げていきたいと思っています。そうした会にまた参加したいと思いますか。

1. 参加したい(10) 2. 参加したくない(0)
3. どちらとも言えない(5) 無回答(1)

Q6. その他、区民フォーラムに参加しての感想・ご意見など、ご自由にお書きください。
各意見末尾の()内は年齢(何歳代)

市民が自ら社会制度づくり、まちづくりに参加するという方向性は大賛成
世の中、徐々に利己主義化が進んでいて残念、社会全体の幸せの向上を目指して、どう行動するか考える人が増えるような条例を願う(40)

区民手づくりの会議で良かった。このような会議を今後も多く設けてもらいたい。ただし、意見集約については、他の多くの団体・組織との意見交換を十分に図って欲しい。独善的に定めなでくれ。(40)

今後も民主体で民の自己責任を前提にして、こうしたフォーラムやイベント等を開催して行くべきである!(40)

質疑応答に際し、かなり細かい事に質問が出ているので驚いた。
既存の組織(町会等)の方々への理解を深めるのがむづかしそうですね。
区民への行政からの情報(宣伝)が、もっと必要なのでは?(40)

コミュニティへの語句使用に際しての質問に対して、回答者は対案を出せと叫んでいたが、語句使用の件であり、私が言った使用しなければよいが、対案といえば対案です。中間まとめ以外を許さないという感じがし、非常に懸念します。(50)

- ・ 区民は豊島区が好きな人が多いと思う。だからこそ、区の動向に対して批判的声も多く出ることが多い。(気楽に言える良さ)
- ・ これらサイレントマジョリティ的区民の声を広く収集する意味でも、区民フォーラム的活動は大賛成です。(50)

皆様の活動に敬意を表します。(60)

もっとPRをして、区民の意識向上を図る努力が必要。(60)

話の内容は資料そのものなので、くどく感じた。中間まとめにするまでのプロセスが聞きたかった。質問に対する解答がユニーク!自信を持って答えてください。質疑応答の時間をもっと欲しかった。(60)

Q7.最後にあなた自身のことについてお伺いします

あなたの年齢は

20歳代(1) 30歳代(0) 40歳代(4) 50歳代(5)

60歳代(5) 70歳代(1)

あなたは豊島区に(複数回答あり)

1.在住(13) 2.在勤(3) 3.在学(0)

4.在活动(5) 5.その他(1)

当日会場で出された質問カード

1.前文について

- ・ 地域環境に配慮する精神が不足
- ・ 詩的な文章にこだわるより、日本語に詳しくない外国人にもわかりやすいような平易な日本語で書いた方が良い。

前文の下から4行目、「・・・豊かな・楽しい文化的な活力あるまちづくり、美しい・喜びのある・安全安心で思いやりのある・すみよいまちづくり・・・」の下線部分は形容詞がつけすぎていないだろうか。個人差のある形容詞は若干削除したほうがよいのではないか。例えば「楽しい」とか「美しい」は、いらなくても意味がわかるのではないだろうか。形容詞のつけすぎて全体像がぼけてしまっているのではないだろうか。

2.区民の定義、権利と責務について

住民と区民の権利はよく理解できたが、住民と住民を除く区民との関係はどうなっているのか?同等なのか、あるいは何らかの差があるのか?明確にする必要はないのか?

外国人に公の意思の形成に参加する権利を認めることは国民主権の侵害である。

3.コミュニティについて

条例化するには定義が非常に重要だと思いますが、コミュニティの種類を述べているが、コミュニティの定義を述べていないのではないか。コミュニティ=地域社会とする考えもあるので、その考えからすると、コミュニティの部分が意味不明になる部分がある。

地域コミュニティを核とするのは理解出来ますが、コミュニティの基礎基本は(どこで生まれるのかというと)家庭ではないか。家庭コミュニティについては一つも言及していないがいいのだろうか。

4.区政への参画と協働について

協働について...中間まとめとしては若干、言葉の使い方で疑問もありますが、これで良いと思います。しかし、その他意見にもあるように、協働の基本的な考え方について、最終案に盛り込んでもらいたい。対等性、目標の共有、自立・自発性、相互補完等を区民会議から定めてもらいたい。他区の指針では、行政が一方向的に定めたものがあるが、豊島区では区民会議に期待します。頑張ってください。

「悪意ある参加」とは、あなたたちの気に入らない人間の参加のことか。

5. 議会・行政運営について

区政への参画をより進めるには、議決権のあり方を変えるくらい改革を想定すべきでは例えば、住民一人一票の議決権という考え方を徹底し、議員に託すも個人で議決を行使できるようにするしくみも考えられる。代議員制と住民投票に限定すると、もっと画期的な制度の導入をさまたげることになってしまう。

職員について、条例案では区民の資格をもつとなっているが、もう少し強く意識して欲しい。たとえば、職員は行政人と同時に区民という役割をになっている…。現在疑問になることが起きているので！！

行政評価について 区がモニタリングするというのではなく、区民（住民）が各セクション毎に直接評価を下せるシステム作りが必要では？

基本条例によって議会が設置されるのではない。

6. その他

土曜の10時に区民説明会か。土曜にも働く労働者がいることに思い至らないのか。午前中説明して午後は遊びたいのだろう。